



<b>A</b>			
Audio Server			
インストール要件	2-5		
ホスト名	2-8		
<b>C</b>			
Cisco MCS			
オペレーティング システム、インストール	2-10		
オペレーティング システムのバージョン、確認	6-2		
プロダクト キー	2-10		
Cisco MeetingPlace Agent Service、～について	1-4		
Cisco Unified MeetingPlace について	1-1		
<b>D</b>			
DMZ、～について	3-2		
非武装地帯 <i>DMZ</i> を参照			
<b>G</b>			
Gateway System Integrity Manager (SIM)、インストール	2-12		
GUIDS			
内部 Web サーバから外部 Web サーバへのコピー (SMA-2S)	3-9		
内部 Web サーバから外部 Web サーバへのコピー (ロード バランシング)	4-18		
<b>H</b>			
HTTP			
接続、Web サーバのテスト	2-15		
接続に関する問題の解決	6-4		
HTTPS			
接続、Web サーバのテスト	2-15		
接続に関する問題の解決	6-4		
<b>I</b>			
IP アドレス、Web サーバ	2-9		
<b>J</b>			
Jabber Integration			
X-Windows GUI インストーラ	A-3		
アップグレード	A-4		
アンインストール	A-5		
インストーラ、～について	A-2		
インストール	A-1		
コマンドライン インストーラ	A-2		
再インストール	A-4		
設定	A-3		
Jabber Integration の再インストール	A-4		
Java Runtime Environment、～について	2-4		
<b>M</b>			
MPWEB データベース、バック アップ	5-4		
MSDE			
自動インストールの条件	2-3		
インストール オプション	2-3		
ソフトウェアの削除	5-11		
データベース サイズ	2-2		
データベースのスケラビリティ	2-2		
統合、～について	2-2		
<b>N</b>			
NetMeeting、共通のエンドポイント	1-3		

## S

## SMA

- ～について 3-2
- ビデオ会議、考慮事項 4-8

Segmented Meeting Access *SMA* を参照

## SMA-1S 構成

- Web Conferencing のインストール 3-6
- 情報の収集 3-5
- 図 3-3
- ～について 3-2

## SMA-2S 構成

- 内部サーバへの Web Conferencing のインストール 3-8
- SSL およびセグメント化された DNS を使用した 3-4
- 外部サーバへの Web Conferencing のインストール 3-10
- 情報の収集 3-7
- 図 3-4
- ～について 3-3

## SQL Server

- ユーザへのインストールおよび処理続行権限の割り当て 2-6
- ユーザへのサーバおよびデータベース役割の割り当て 2-7
- インストール オプション 2-3
- 最小権限アカウント、作成 2-5
- 自動インストールの条件 2-3
- ソフトウェアの削除 5-11
- 統合、～について 2-2
- 場所 2-9
- ビデオ会議の考慮事項 4-9
- ホスト名 2-9
- ユーザ名 2-9
- リモートサーバへのインストール、～について 2-5

## SSL

- HTTPS 接続に関する問題の解決 6-4
- セグメント化された DNS を使用した SMA-2S 構成 3-4

Secure Socket Layer *SSL* を参照

## T

Terminal Services、インストールの制約事項 2-11

## W

## Web Conferencing

- インストールされるコンポーネント 2-11
- インストール、～について 2-2
- ソフトウェア、アンインストール 5-11
- ソフトウェア、インストール 2-11
- ～について 1-2

Cisco MeetingPlace Agent Service 1-4

- 会議の信頼性 1-4
- 共通のエンドポイント 1-3
- コンポーネント、概要 1-2
- サーバベース 1-4
- 使用条件 1-7
- 接続手順 1-5
- ネットワーク セキュリティ 1-4
- ユーザの要求の処理、図 1-6
- 利点 1-3

Web Conferencing ソフトウェア アップグレードの準備 5-6

## Web サーバ

Web 会議負荷の表示 (ロード バランシング) 4-26

内部から外部への GUIDS のコピー (SMA-2S) 3-9

内部、Web Conferencing のインストール (SMA-2S) 3-8

HTTP 接続でのテスト 2-15

HTTPS 接続でのテスト 2-15

## 外部

最初のインストール (ロード バランシング) 4-18

最初のサービスの設定 (ロード バランシング) 4-20

追加のインストール (ロード バランシング) 4-21

Web Conferencing のインストール (SMA-2S) 3-10

スタンドアロンのアップグレード 5-7

スタンドアロン、共有データベース構成へのアップグレード 5-8

接続のトラブルシューティング 6-4

定義 2-14

同一のデータベースを共有する、アップグレード 5-9

場所 2-8

ホスト名または静的 IP アドレス 2-9

Web サーバの定義 2-14

- あ**
- アイコン、Cisco Unified MeetingPlace 2-12
  - アカウント、最小権限 SQL、作成 2-5
  - アップグレード
    - Jabber Integration A-4
    - スタンドアロン Web サーバ 5-7
    - スタンドアロン Web サーバから共有データベース構成へ 5-8
    - 制約事項 5-2
    - 同一のデータベースを共有する Web サーバ 5-9
    - 認証の考慮事項 5-3
      - ～の準備 5-6
      - ロードバランシングの考慮事項 5-3
    - アップグレードのための認証の考慮事項 5-3
    - アプリケーションファイル、Web Conferencing のバックアップ 5-5
    - アンインストール
      - Jabber Integration A-5
      - SQL Server または MSDE ソフトウェア 5-11
      - Web Conferencing ソフトウェア 5-11
- い**
- インストール
    - Cisco MCS へのオペレーティングシステム 2-10
    - MSDE、自動の条件 2-3
      - リモートサーバへの SQL Server、～について 2-5
    - 最初の外部 Web サーバ (ロードバランシング) 4-18
    - 追加の内部 Web サーバ (ロードバランシング) 4-15
    - Audio Server 要件 2-5
    - Jabber Integration A-1
    - SQL Server、自動の条件 2-3
    - Terminal Services の制約事項 2-11
    - Web Conferencing
      - SMA-IS 構成での 3-6
        - 外部サーバへの (SMA-2S) 3-10
          - ソフトウェア 2-11
        - 内部サーバへの (SMA-2S) 3-8
    - 値の収集 2-8
    - キー、～について 2-12
    - 最初の内部 Web サーバ (ロードバランシング) 4-13
    - 作業 2-10
      - 追加の外部 Web サーバ (ロードバランシング) 4-21
      - テスト 2-14
        - トラブルシューティング 6-2
      - インストール前の作業 2-5
- え**
- エンドポイント、共通 1-3
- か**
- 会議
    - アドホック、設定 (ロードバランシング) 4-26
    - 外部、リダイレクトの設定 (ロードバランシング) 4-24
      - 信頼性、～について 1-4
  - 会議コンソール
    - 共通のエンドポイント 1-3
    - 接続、テスト 2-16
  - 外部 Web サーバ
    - ～への GUIDS のコピー (ロードバランシング) 4-18
    - 追加のインストール (ロードバランシング) 4-21
    - 最初のサービスの設定 4-20
  - 外部クラスタ
    - 共通格納場所 (ロードバランシング) 4-11
    - 共通管理アカウント (ロードバランシング) 4-11
      - 準備 (ロードバランシング) 4-11
        - ～について 4-3
  - 確認、Cisco MCS オペレーティングシステムのバージョン 6-2
  - 完全修飾ドメイン名、入力 2-14
- き**
- 共通格納場所
    - 外部クラスタ (ロードバランシング) 4-11
    - 作成 (ロードバランシング) 4-12
    - 内部クラスタ (ロードバランシング) 4-11
  - 共通管理アカウント
    - 外部クラスタ (ロードバランシング) 4-11
    - 内部クラスタ 4-10

## く

## クラスタ

## 外部

- 共通格納場所 (ロードバランシング) 4-11
- 共通管理アカウント (ロードバランシング) 4-11
- 準備 (ロードバランシング) 4-11
- ～について 4-3

## 内部

- 共通格納場所 (ロードバランシング) 4-11
- 共通管理アカウント (ロードバランシング) 4-10
- 準備 (ロードバランシング) 4-10
- ～について 4-3

## こ

## コピー

- 内部 Web サーバから外部 Web サーバへの GUIDS 4-18
- 内部 Web サーバから外部 Web サーバへの GUIDS (SMA-2S) 3-9

## さ

サーバベースの会議、～について 1-4

## 作業

- Web Conferencing ソフトウェアのアップグレード 5-6
- アップグレード前のバックアップ 5-4
- インストール 2-10
- インストール システムのテスト 2-14
- インストール前 2-5
- ロードバランシングのインストール 4-13
- ロードバランシングのインストール後 4-26
- ロードバランシングのインストール前 4-10

## 削除

- SQL Server または MSDE ソフトウェア 5-11
- Web Conferencing ソフトウェア 5-11

## 作成

- 共通格納場所 (ロードバランシング) 4-12
- 最小権限 SQL アカウント 2-5

## し

使用条件、Web Conferencing 1-7

## せ

## 制約事項

SQL Server または MSDE ソフトウェアの削除 5-11

## アップグレード

Web Conferencing 5-2

スタンドアロン Web サーバから共有データベース構成へ 5-8

同一データベースを共有する Web サーバ 5-9

アドホック ビデオ会議の設定 4-26

外部サーバへの Web Conferencing のインストール 3-10

追加の内部 Web サーバのインストール (ロードバランシング) 4-15

内部クラスタの準備 (ロードバランシング) 4-10

内部サーバへの Web Conferencing のインストール 3-8

ロードバランシング構成での Web Conferencing のインストール 4-2

## セキュリティ

SMA-2S 構成 3-3

ネットワーク、～について 1-4

## 接続

HTTP の問題、解決 6-4

HTTPS に関する問題、解決 6-4

トンネル、～について 1-5

## 設定

最初の外部 Web サーバに対するサービス (ロードバランシング) 4-20

最初の内部 Web サーバに対するサービス (ロードバランシング) 4-14

アドホック ビデオ会議 (ロードバランシング) 4-26

外部会議のリダイレクト (ロードバランシング) 4-24

## そ

ソフトウェア、インストール 2-11

## て

## データベース

外部会議、設定 (ロードバランシング)

- MPWEB および MPWEB-Slave のバックアップ 5-4
  - サイズ、MSDE 2-2
  - スケーラビリティ、MSDE 2-2
- テスト
  - HTTP 接続での Web サーバ 2-15
  - HTTPS 接続での Web サーバ 2-15
  - 会議コンソールの接続 2-16
- と
- 動作
  - ビデオ対応システムでのロード バランシング デフォルト 4-8
  - フェールオーバー 4-7
  - ロード バランシング 4-5
- トラブルシューティング
  - Cisco MCS オペレーティング システムのバージョンの確認 6-2
  - インストールに関する問題 6-2
    - エラー 21776 2-7
    - サーバ接続に関する問題 6-4
  - トンネル接続、～について 1-5
- な
- 内部 Web サーバ
  - ～からの GUIDS のコピー (ロード バランシング) 4-18
  - 最初、サービスの設定 (ロード バランシング) 4-14
  - 追加、インストール (ロード バランシング) 4-15
  - 最初、インストール (ロード バランシング) 4-13
- 内部クラスタ
  - 共通格納場所 (ロード バランシング) 4-11
  - 共通管理アカウント (ロード バランシング) 4-10
  - 準備 (ロード バランシング) 4-10
    - ～について 4-3
- ね
- ネットワーク セキュリティ、～について 1-4
- は
- 場所
  - SQL Server 2-9
  - Web サーバ 2-8
- バック アップ
  - Cisco Unified MeetingPlace レジストリ情報 5-5
  - MPWEB および MPWEB-Slave データベース 5-4
  - Web Conferencing アプリケーションファイル 5-5
- ひ
- ビデオ会議
  - SMA の考慮事項 4-8
  - SQL Server の考慮事項 4-9
  - ユーザの考慮事項 4-9
  - ロード バランシング、デフォルトの動作 4-8
  - ロード バランシングの考慮事項 4-8
- ふ
- プロダクト キー、Cisco MCS 2-10
- ほ
- ホスト名
  - Audio Server 2-8
  - SQL Server 2-9
  - Web サーバ 2-9
- や
- 役割、SQL Server ユーザへのサーバおよびデータベースの割り当て 2-7
- ゆ
- ユーザ、ビデオ会議の考慮事項 4-9
- ユーザ名、SQL Server 2-9
- り
- リダイレクション
  - 外部会議、設定 (ロード バランシング) 4-24

- 図 4-6
- れ
- レジストリ、Cisco Unified MeetingPlace 情報のバックアップ 5-5
- ろ
- ロード バランシング
- Web Conferencing と標準の Web サーバとの比較 4-2
  - Web Conferencing クラスタ、～について 4-3
  - アップグレードのための考慮事項 5-3
  - アルゴリズム 4-6
  - インストール
    - 最初の外部 Web サーバ 4-18
    - 最初の内部 Web サーバ 4-13
    - 追加の外部 Web サーバ 4-21
    - 追加の内部 Web サーバ 4-15
  - インストール後の作業 4-26
  - インストールの作業 4-13
  - インストール前の作業 4-10
  - 外部クラスタの準備 4-11
  - 共通格納場所の作成 4-12
  - 堅固なシステムのための推奨事項 4-7
  - 混合クラスタおよび単一構成、図 4-4
  - 混合クラスタ構成、図 4-4
  - サーバにおける Web 会議負荷の表示 4-26
  - 制約事項 4-2
  - 設定
    - アドホック ビデオ会議 4-26
    - 最初の外部 Web サーバに対するサービス 4-20
    - 最初の内部 Web サーバに対するサービス 4-14
  - 単一クラスタ構成、図 4-3
  - 動作 4-5
  - 内部 Web サーバから外部 Web サーバへの GUIDS のコピー 4-18
  - 内部クラスタの準備 4-10
  - ～について 4-2
  - ビデオ対応システム 4-8
  - フェールオーバー 4-7
  - 無効化 4-27
  - リダイレクション、図 4-6
- 設定
- 外部会議のリダイレクト 4-24
  - ロード バランシングのアルゴリズム 4-6
  - ロード バランシングの無効化 4-27
- わ
- 割り当て
- SQL Server ユーザへのインストールおよび処理続行権限 2-6
  - SQL Server ユーザへのサーバおよびデータベース役割 2-7